

平和行進活動交流ニュース

発行：原水爆禁止国民平和行進中央実行委員会事務局団体・日本原水協
電話：03-5842-6035 FAX：03-5842-6033 Eメール：antiatom55@hotmail.com

2019年
5月17日
発行

核兵器全面禁止・廃絶の声を広島・長崎・世界へ届けよう

北海道→東京コース通し行進者の丸宗市さん（太平洋）の日記を紹介します。

5月14日（火）《9日目》

歌志内を出発し、神威診療所のデイサービス、リハビリの皆さん35人ほどに訴えた後2.5km行進しました。上砂川診療所で引き継ぎ、皆さんで記念撮影。

午後からは上砂川町長を訪問しました。核兵器禁止条約への調印（署名）・批准・参加を日本政府に求める意見書を採択し、8月6日には慰霊式典を町として実施していること、広島、長崎に、子どもを派遣しているなどの取り組みをうかがいました。

砂川市に移動し、日本海コース通し行進者の矢部常次さんと合流しました。

夕方からは車7台によるパレード後、西願寺で集会。矢部さんと一緒に訴えました。



5月15日（水）《10日目》

自治体訪問、団体訪問、行進、交流会、行進、平和集会と多彩な一日でした。

砂川市－核兵器禁止条約への調印（署名）・批准・参加を日本政府に求める意見書採択見送り、奈井江町「2017年9月に採択見送り、12月に採択」の市町を訪問しました。両自治体とも非核平和宣言都市になっていて、核兵器廃絶の運動には積極的に思いを語ってくれました。

行進、集会には多くの人に参加し、熱心に平和への思いを語ってくれて、各地の熱い思いを感じる一日でした。



5月16日（木）《11日目》

交流会などでは「〇〇年の原水爆禁止世界大会に参加した」と皆さん誇らしく語ります。世界大会参加は多くの人々のステータスになっている感じです。

美唄市では朝から自治体、諸団体、お寺、個人宅への訪問要請行動を4グループ15人で実施。すごい取り組みに頭が下がります。「ヒバクシャ国際署名」、ペナント記入、募金94,500円の素晴らしい取り組みです。

午後は岩見沢市で宣伝活動。その後の平和行進では、参加者の意気込みも高く、人通りは少ない中で、応援の手振りもたくさんありました。激励集会も熱い会でした。

